

第36回全国クラブハンドボール選手権大会東地区大会 実施要項

- 1 主催 (公財)日本ハンドボール協会 全日本社会人ハンドボール連盟
2 後援 北海道 (公財)北海道体育協会 函館市体育協会
3 主管 北海道ハンドボール協会 函館市ハンドボール協会 北海道社会人ハンドボール連盟
4 協賛 株式会社モルテン
5 期日 平成28年7月9日(土)10日(日) * 諸会議は7月8日(金)
6 会場 函館アリーナ (〒042-0932 函館市湯川町1-32-2 TEL 0138-57-3141)
函館大学 (〒042-0955 函館市高丘町51-1 TEL 0138-57-1181)

7 種別 男子の部・女子の部

8 参加資格 参加資格は次の項目をすべて満たすものとする。

平成28年度(公財)日本ハンドボール協会一般A登録されたチーム及び個人。

JAPAN OPEN HANDBALL TOURNAMENT 本大会に出場するチーム及び個人は参加できない。

下記の各ブロックより選出されたチーム。(各ブロック割当)

地区	北海道	東北	関東	開催地	合計
男子	1	4	6	1	12
女子	1	2	6	1	10

日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生ハンドボール連盟・(公財)全国高等学校体育連盟
ハンドボール専門部・全国高専ハンドボール連盟に登録されたチーム及び個人の出場はできない。
中学生以下の参加は認めない。

9 参加人数 大会エントリーは役員6名以内、選手16名以内、計22名以内とする。

ゲームエントリーは役員4名以内、選手16名以内とする。

10 表彰 第1位から第3位までを表彰する。

優勝チームには、男女とも(公財)日本ハンドボール協会会長杯を授与する。

11 競技規則 平成28年度(公財)日本ハンドボール競技規則による。

12 競技方法 男子の部: 4ブロックによる予選リーグの後、各ブロック1位による決勝トーナメント

女子の部: 3ブロックによる予選リーグ(但し4チームの場合トーナメント(敗者戦あり))の後、
各ブロック1位による決勝リーグ

*リーグ戦における順位は以下の通りとする。

ポイント方式により、勝ち = 2、引き分け = 1、負け = 0 とする。

ポイント数の多いチームが上位

ポイント数が同点のチームが2または3チームの場合には次の方法で順位を決定する。

1. 得失点差の多いチームが上位
2. 得点数の多いチームが上位
3. チーム間の対戦結果で勝ちチームが上位
4. 抽選

13 競技時間 男子の部・25分-10分-25分 女子の部・25分-10分-25分

14 使用球 (公財)日本ハンドボール協会公認球を使用する。

15 申込方法 (公財)日本ハンドボール協会のWeb登録システム(<http://handballer.jp/>)の大会申込による。

選手変更のあるチームは選手変更届に必要事項を記載し、代表者会議前日までに本部まで提出すること。
尚、選手変更に関する証明書については提出を求めないこととする。選手変更の様式については
北海道ハンドボール協会HP(http://hokkaido-handball.com/hs_schedule.html)より
ダウンロードしてご使用下さい。

参加申込書の番号と試合時の背番号は同一とする。

申込期限 平成28年6月27日(月)23:59Web申込完了とします。

- 16 参加料 1チーム 30,000円
納入方法 銀行所定の振込用紙を用いて下記口座へ振り込むこと。(振込手数料は各チーム負担のこと。)
振込先 北洋銀行 澄川中央支店 西岡出張所 (店番461)
普通 4097872
北海道社会人ハンドボール連盟 会計 吉田 崇
- 17 組合抽選 平成28年6月28日(火) (公財)日本ハンドボール協会及び主管団体で行う。
- 18 諸会議 代表者会議 平成28年7月8日(金) 16:00~ 函館アリーナ会議室A
及び開会式 (代表者会議と開会式を兼ねて行いますので代表者は時間厳守で必ず出席のこと。)
審判会議 平成28年7月8日(金) 17:00~ 函館アリーナ会議室A
閉会式 平成28年7月10日(日) 全試合終了後試合会場にて行う。
- 19 宿泊 下記にて斡旋します。(この時期函館は観光シーズンのためホテルの確保が難しい状況です。)
株式会社オールイントラベ TEL 0138-44-3939 担当: 林 真彦、川口 育子
(アリーナまで徒歩3分の湯の川温泉もございます。詳しくはHPをご確認下さい。 <http://www.all-in-travel.co.jp>)
- 20 問合せ 北海道社会人ハンドボール連盟理事長 高橋 英明 TEL 090-9086-1370 FAX 0138-55-7200
〒040-0005 函館市人見町4-20 未来テック内 E-mail jump24cm@ms8.ncv.ne.jp
- 21 その他
- 1) 選手及び役員は、平成28年度登録証を持参すること。登録証を所持していない場合は試合に参加・出場できない。
 - 2) 体育館では、両面テープのみ使用を認める。松ヤニ・松ヤニスプレーこれに類するものの使用を禁止する。
また、練習で使用するボールも松ヤニのついているものは使用を禁止する。
 - 3) 二足制を厳守すること。(違反者については出場を停止する。)
 - 4) 各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参の上、代表者会議に出席すること。ユニフォームが規定のものかを確認し、1回戦の対戦チーム同士で調整を行う。
 - 5) ユニフォームはCP・GKそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合は、短パンまたはユニフォームと同色でなければならない。
 - 6) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
 - 7) 大会参加チームの選手・役員は必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。
なお、各チームの選手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入のうえ参加すること。
 - 8) 競技中に生じた疾病・傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
 - 9) 開会式には、各チーム代表者2人以内で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。
なお、部旗・所属都道府県協会旗を持参する必要はない。
 - 10) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報誌、ホームページ等に掲載されることがある。
 - 11) 本大会での選手等の計画輸送は一切行わないので、各チームにて移動手段の確保すること。
 - 12) 本大会は日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - 13) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規定に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - 14) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意を日本ハンドボール協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
 - 15) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することが出来なかった場合等はアンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規定に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - 16) 日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。